

# 新潟市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 【就学前児童調査票】（案）

## 調査についてのお願い

日ごろ、市政発展のため、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。  
新潟市では、子ども・子育て支援新制度のもとで、子ども一人ひとりがすこやかに成長できるまちを目指し、各種子育て支援施策の充実を図るため、5年間を一期とする「新潟市子ども・子育て支援事業計画」（通称：新・すこやか未来アクションプラン）を策定し、平成27年度から計画的に事業を実施してきました。

この度、現行計画が平成31年度末をもって終了することから、次期計画策定のため、子育て家庭の皆様よりご意見を聴取させていただきたく、アンケート調査を行うことといたしました。

この調査は、新潟市の子育て支援施策の基礎資料となる大切な調査となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、回答者個人が特定されることや、他の目的に利用されることは一切ありませんので、率直なご意見をお聞かせいただきますようお願いいたします。

平成30年〇月

新潟市長 ○○ ○○

## ご回答の前に、ご確認ください

- アンケートは、**お子さんの保護者の方**がお答え下さい。「あなた」とはアンケートに**回答される方**を表します。本調査での「お子さん」とは、**あて名のお子さん**を指します。
- 皆さんの利用状況・希望を把握することが目的であり、この調査の回答（施設・事業の利用希望等）により、施設や事業の利用の可否を決定することはありません。
- ご回答は、**あてはまる回答の番号を○で囲んで下さい**。また、（ ）がある回答は、**記述でご回答**下さい。設問によっては、**該当する設問の番号に○印をつけた方だけに答えて頂く設問等があります**ので、その説明に従いご記入下さい。  
なお、次ページに記入例がありますので、ご参照ください。
- ご記入頂いた調査票は、**○月○日（○）**までに、同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）郵送して下さい。

### 【問い合わせ先】

新潟市役所こども未来部 こども政策課 電話：025-226-1193（直通）



# 1. お子さんのご家族の状況について

**問1** お子さんから見た関係で、この調査票を記入されている方はどなたですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他 ( )
-------	-------	------------

**問2** お住まいの地区はどちらですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 北区	2. 東区	3. 中央区	4. 江南区
5. 秋葉区	6. 南区	7. 西区	8. 西蒲区

**問3** 同居の方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(あてはまる番号すべてに○、年齢や人数は数字で記入)

1. 父	2. 母
3. きょうだい	4. 祖父
5. 祖母	6. その他 ( )

**問4** お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他 ( )	

**問5** お子さんの生年月を記入して下さい。(数字で記入)

西暦 ( ) 年 ( ) 月 生まれ
--------------------

**問6** この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる (事実婚を含む)	2. 配偶者はいない
--------------------	------------

**※ 配偶者がいる方のみ** (問6で「1」に○)

**問6-A** あなた方ご夫婦の年齢および結婚生活を始めた年月、初再婚の別について、お答えください。(あてはまる番号1つに○、年月日は数字で記入)

	現在の年齢	結婚生活を始めた年月	初再婚の別
夫	( ) 歳	西暦 ( ) 年	1. 初婚 2. 再婚
妻	( ) 歳	( ) 月	1. 初婚 2. 再婚



**問7** 宛名のお子さんを含む子どもは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の方の生年月を記入して下さい。(数字で記入)

子どもの数 ( )人 → 末子の生年月 西暦( )年 ( )月生まれ

**問8** あなた(ご夫婦)の理想的な子どもの数は何人ですか。また、実際にもつつもりの子どもの数は何人ですか。(数字で記入)

理想 → ( )人 実際にもつつもり → ( )人

**問9** 実際にもつつもりの子どもの数が、理想とする子どもの数より少ない場合は、その理由を教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 仕事と子育ての両立が難しいから
2. 職場の理解がないから
3. 結婚が遅いから
4. 配偶者やパートナーが子どもを欲しがらないと思うから
5. 妊娠・出産が精神的・肉体的に大変だから
6. 妊娠・出産が年齢的に難しいから
7. 不妊治療にお金がかかるから
8. 出産費用等の経済的負担が大きいから
9. 育児休業期間中の所得保障が不十分だから
10. 子どもの医療費等の経済的負担が大きいから
11. 子どもの数に応じた手当等による経済的援助が不十分だから
12. 保育園や幼稚園の保育料にお金がかかるから
13. 義務教育に対する教育費にお金がかかるから
14. 高等学校教育に対する教育費にお金がかかるから
15. 大学教育に対する教育費にお金がかかるから
16. 子どもの預け先がないから
17. 育児が精神的・肉体的に大変だから
18. 育児に家族の協力が得られないから
19. 少ない子どもに手をかけて育てたいから
20. 住宅がせまいから
21. その他 ( )

**問10** 新潟市以外での出産・子育ての経験はありますか。ある場合は都市名もお答えください。(あてはまる番号1つに○)

市外での出産経験	1. ある(都市名: ) 2. ない
市外での子育て経験	2. ある(都市名: ) 2. ない



## 2. 日ごろの子育ての環境について

**問 1 1** あなた及び配偶者のご家族・ご親戚・ご友人のうち、次の助け（ソーシャルサポート）を期待できる方がいますか。また、それはどなたですか。あなたから見た関係でお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

	いる							いない
	配偶者	子	実父または義父	実母または義母	きょうだい	他親族	友人・知人	
A. 子育ての相談	1	2	3	4	5	6	7	8
B. 育児の手伝い	1	2	3	4	5	6	7	8
C. 家事の手伝い	1	2	3	4	5	6	7	8
D. 子どもを預かる	1	2	3	4	5	6	7	8

※ **子育ての相談相手に友人・知人がいる方のみ**（問 1 1 の「A」で「7」に○）

**問 1 1 - A** その友人・知人とはどこで知り合いましたか。（あてはまる番号すべてに○）

- |                       |                          |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 出産した病院             | 2. 子どもの定期健診              |
| 3. 子育て支援センター          | 4. 幼稚園・保育所・学校などの子どもが通う施設 |
| 4. 安産教室・ゆりかご学級などの市の講座 | 6. 近所                    |
| 7. 古くからの知人            | 8. その他（ ）                |

※ **預かってもらえる親族・友人・知人がいる方のみ**（問 1 1 の「D」で「6」または「7」に○）

**問 1 1 - B** その場合、①どんなときに、そしてその②頼みやすさはどの程度ですか。（あてはまる番号すべてに○）

	①どんなときに		②頼みやすさ				
	日常的に	緊急時 もしくは用事の際に	頼みやすい	頼みやすい どちらかといえば	頼みにくい どちらかといえば	頼みにくい	どちらとも いえない
A. 他親族	1	2	1	2	3	4	5
B. 友人・知人	1	2	1	2	3	4	5



**問 1 2** 配偶者の子育てへの関わり方はいかがですか。(あてはまる番号 **1つ**に○)

- |           |              |              |
|-----------|--------------|--------------|
| 1. 協力的である | 2. 比較的協力的である | 3. あまり協力的でない |
| 4. 協力的でない | 5. 配偶者はいない   |              |

**問 1 3** 子育てに関して、配偶者に望むことはなんですか。(あてはまる番号 **3つ**までに○)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 子育てについて一緒に考えて欲しい | 2. 子どもと接する時間を増やして欲しい |
| 3. 日頃の子育てをねぎらって欲しい  | 4. 子育ての悩みを聞いて欲しい     |
| 5. 家事をして欲しい         | 6. 育児休業を取得して欲しい      |
| 7. その他 ( )          | 8. 特にない              |
| 9. 配偶者はいない          |                      |

**問 1 4** 子育てをする上で、周囲からどのようなサポートがあったらよいと思いますか。


**問 1 5** 子育ての中で、日ごろ悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまる番号 **すべて**に○)

- |                           |                             |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1. 子どもの病気に関すること           | 2. 子どもの食事や栄養に関すること          |
| 3. 子どもの発育・発達に関すること        | 4. 子どもの学力に関すること             |
| 5. 子どもの塾や習い事に関すること        | 6. 子どもにかかるお金に関すること          |
| 7. 子どもの友だちづきあいに関すること      | 8. いじめに関すること                |
| 9. 子どものほめ方・しかり方がよくわからないこと | 10. 子どもとの接し方に自信が持てないこと      |
| 11. 子どもとの時間を十分にとれないこと     | 12. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと   |
| 13. 他の保護者とのつきあいに関すること     | 14. 子どもや子育てのことで相談・話し相手がないこと |
| 15. その他 ( )               | 16. 特にない                    |

**問 1 6** あなたが子育てや子どものことに関して悩みや不安を抱えたとき、実際によく相談する人は誰ですか。またはどんな場所ですか。(あてはまる番号 **すべて**に○)

- |                     |                   |                   |
|---------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 配偶者              | 2. 親など、配偶者以外の親戚   | 3. 友人や知人、職場の人     |
| 4. 町内会の役員や近所の人      | 5. 民生委員・児童委員      | 6. 保育所や幼稚園・学校の先生  |
| 7. かかりつけ医師や医療機関     | 8. 社会福祉協議会や社会福祉施設 | 9. 保健福祉センターなどの保健師 |
| 10. 児童相談所           | 11. 教育相談センター      | 12. その他の公共の相談窓口   |
| 13. インターネットやメールでの相談 | 14. その他 ( )       | 15. 相談する相手・場所はない  |



### 3. 保護者の就労状況について

このアンケートにおけるフルタイムとパート・アルバイト等の定義

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

パート・アルバイト等：上記フルタイム以外の就労（部分休業・短時間勤務を含む）



**問17** お子さんのご両親の就労の有無と産休（育休・介護休業含む）等の状況を伺います。母親・父親それぞれについてお答えください。ひとり親の方の場合はご自身の回答のみ記入してください。（それぞれあてはまる番号1つに○）

母 親	父 親
1. フルタイムで就労しており、休業中ではない	1. フルタイムで就労しており、休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、休業中である	2. フルタイムで就労しているが、休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない	3. パート・アルバイト等で就労しており、休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である	4. パート・アルバイト等で就労しているが、休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労していない	6. これまで就労していない

※ 就労している方のみ（問17で「1」～「4」に○）

**問17-A** 1週あたりの就労日数と1日あたりの就労時間（残業時間を含む）、家を出る時間と帰宅時間をお答え下さい。日数や時間が一定でない方はもっとも頻度が高いパターンについてお答えください。休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（日数・時間を数字で記入）

母 親	父 親
1週あたり ( ) 日	1週あたり ( ) 日
1日あたり ( ) 時間	1日あたり ( ) 時間
家を出る時間 午前・午後 ( ) 時台	家を出る時間 午前・午後 ( ) 時台
家に帰る時間 午前・午後 ( ) 時台	家に帰る時間 午前・午後 ( ) 時台

※ 就労している方のみ（問17で「1」～「4」に○）

**問17-B** パート・アルバイト等からフルタイムへの転換希望、またはフルタイムからパート・アルバイト等への転換希望等がありますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）

母 親	父 親
1. 転換希望があり、実現できる見込みがある	1. 転換希望があり、実現できる見込みがある
2. 転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. 転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. 現在の就労形態のままの就労を続けることを希望	3. 現在の就労形態のままの就労を続けることを希望
4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい	4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい



※ **就労していない方のみ**（問17で「5」または「6」に○）

**問17-C** 就労したいという希望はありますか。（それぞれあてはまる番号1つに○、年齢は数字で記入）

母 親	父 親
1. 就労希望なし	1. 就労希望なし
2. 1年より先に就労したい ➡ 末子が（ ）歳になったら就労したい	2. 1年より先に就労したい ➡ 末子が（ ）歳になったら就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

※ **就労希望のない方のみ**（問17-Cで「1」に○）

**問17-C①** 就労希望がない理由について伺います。（それぞれあてはまる番号1つに○）

母 親	父 親
1. 子育てや家事に専念したい	1. 子育てや家事に専念したい
2. 働ける環境にない（介護や看護等）	2. 働ける環境にない（介護や看護等）
3. 働ける健康状態にない	3. 働ける健康状態にない
4. 働く必要がない	4. 働く必要がない

※ **就労希望のある方のみ**（問17-Cで「2」または「3」に○）

**問17-C②** 希望する就労形態と勤務日数・時間について伺います。（それぞれあてはまる番号1つに○、日数・時間は数字で記入）

母 親	父 親
1. フルタイム	1. フルタイム
2. パートタイム、アルバイト等 ➡ 1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間	2. パートタイム、アルバイト等 ➡ 1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間

**問18** 仕事と子育てを両立させる上で必要だと思うことはなんですか。（あてはまる番号3つまでに○）

1. 子育てしながら働くことについて配偶者の理解・協力があること
2. 子育てしながら働くことについて祖父母の理解・協力があること
3. 子育てしながら働くことについて職場の人の理解・協力があること
4. 残業がなく、早い時間に帰宅できること
5. 育児休暇や子どもの看護休暇など、休暇制度が充実していて取得しやすいこと
6. 育児休暇など、長期の休暇からの復帰がしやすいこと
7. 短時間勤務やフレックスタイム制の勤務など、勤務時間に融通がきくこと
8. 自宅や職場の近くなどで、希望どおりの保育所などに子どもを預けられること
9. 職場に保育所などが併設されていること
10. その他（ ）

## 4. 定期的な幼稚園・保育サービス等の利用状況について



ここで言う「定期的な幼稚園・保育サービス等」とは  
月単位で定期的に利用している事業のことです。  
具体的には、幼稚園や保育所（園）など、問19-Aに示した事業です。

**問19** お子さんは現在、幼稚園や保育サービス等を定期的に利用していますか。（あてはまる番号1つに○）

- |              |              |          |
|--------------|--------------|----------|
| 1. 市内で利用している | 2. 市外で利用している | ➔ 問19-Aへ |
| 3. 利用していない   |              | ➔ 問20へ   |

※ **利用されている方のみ**（問19で「1」「2」に○をつけた方）

**問19-A** 年間を通じて定期的に利用している事業と現在の利用状況をお答えください。また、実際の利用状況と希望する利用状況に相違がある場合は、③で希望する日数・時間をお答え下さい。（**利用している事業すべてに○、日数・時間は数字**で記入）

	①利用している幼稚園・保育サービス等 (○印はいくつでも)	②現在の利用状況 (1週当たりの日数、1日当たり時間)	➔	③追加・延長希望 (1週当たりの日数、1日当たり時間)
幼稚園	1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	( ) 日/週 ( ) 時間/日	➔	あと( ) 日/週 あと( ) 時間/日
	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	( ) 日/週 ( ) 時間/日	➔	あと( ) 日/週 あと( ) 時間/日
保育所等	3. 保育園（認可保育園） (国が定める基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けた施設)	( ) 日/週 ( ) 時間/日	➔	あと( ) 日/週 あと( ) 時間/日
	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	( ) 日/週 ( ) 時間/日	➔	あと( ) 日/週 あと( ) 時間/日
	5. 小規模保育施設 (国が定める基準に適合した施設で、市町村の認可を受けた施設)	( ) 日/週 ( ) 時間/日	➔	あと( ) 日/週 あと( ) 時間/日
	6. 家庭的保育事業 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) ※ 市外での利用者のみ	( ) 日/週 ( ) 時間/日	➔	あと( ) 日/週 あと( ) 時間/日
	7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) ※ 企業主導型、地域型、認可外含む	( ) 日/週 ( ) 時間/日	➔	あと( ) 日/週 あと( ) 時間/日
	8. その他の認可外保育施設	( ) 日/週 ( ) 時間/日	➔	あと( ) 日/週 あと( ) 時間/日





	①利用している幼稚園・保育サービス等 (○印はいくつでも)	②現在の利用状況 (1週当たりの日数、1日当たり時間)	③追加・延長希望 (1週当たりの日数、1日当たり時間)
その他	9. 居宅訪問型保育（ベビーシッター等） （保育者が子どもの家庭で保育する事業）	( ) 日/週 ( ) 時間/日	→ あと ( ) 日/週 あと ( ) 時間/日
	10. ファミリー・サポート・センター （登録会員間で援助を受ける事業）	( ) 日/週 ( ) 時間/日	→ あと ( ) 日/週 あと ( ) 時間/日
	11. その他 ( )	( ) 日/週 ( ) 時間/日	→ あと ( ) 日/週 あと ( ) 時間/日

**問 2 0** 現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんが小学校入学までの間、平日に定期的に利用したいと考える事業は何ですか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料がかかります。（あてはまる番号すべてに○）

	幼稚園・保育サービス等	〔参考〕 利用料金
幼稚園	1. 幼稚園	世帯所得に応じて月額0円～3万円程度
	2. 幼稚園の預かり保育（就園時間の延長）	1日1,000円程度
保育所等	3. 認可保育所	世帯所得に応じて月額0円～5万円程度
	4. 認定こども園	認可保育所と同程度
	5. 小規模保育施設	認可保育所と同程度
	6. 家庭的保育事業	認可保育所と同程度
	7. 事業所内保育施設	所得にかかわらず月額4万円程度
	8. その他の認可外保育施設	所得にかかわらず月額3万円～7万円程度
その他	9. 居宅訪問型保育（ベビーシッター等）	1時間2,000円程度
	10. ファミリー・サポート・センター	1時間700円～900円程度
	11. その他（ )	

※ 幼稚園を利用されている方のうち、それ以外の事業も利用されている方のみ  
(問19-Aで「1」または「2」に○をつけ、かつ「9」～「11」にも○)

**問 2 0 - A** 特に幼稚園の利用を強く希望しますか。（あてはまる番号1つに○）

1. はい

2. いいえ

## 5. 「幼児教育・保育の無償化」等について

**問 2 1** 「幼児教育・保育の無償化」について、内容を知っていましたか。(あてはまる番号 **1** つに○)

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 内容を知っていた         | 2. 内容については知らないが、聞いたことはある |
| 3. まったくわからない・初めて聞いた |                          |

### 「幼児教育・保育の無償化」について

幼児教育・保育の無償化が実施された場合、3歳から5歳までの子どもの幼稚園・保育所・認定こども園・認可外保育施設の利用が無料になる予定（幼稚園は月 25,700 円まで、認可外保育施設は月 37,000 円まで）です。

また、幼稚園等の預かり保育の利用は、保育の必要性があると認定を受けた場合、幼稚園授業料の無償化上限額 25,700 円を含めて月 37,000 円まで（実質は差額の 13,300 円）が無料になります。

※ **幼稚園や保育所を利用している方のみ（問 19 - A で「1」～「8」に○）**

**問 2 2** 幼児教育・保育無償化が実施された場合、現在利用している幼稚園・保育所等を継続して利用したいですか。それとも、異なる幼稚園・保育所等を利用したいですか。(あてはまる番号 **1** つに○)

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1. 継続して利用したい | 2. 異なる幼稚園・保育所等を利用したい |
|--------------|----------------------|

※ **幼稚園や保育所を利用していない方のみ（問 19 で「3」に○または問 19 - A で「9」～「11」のみに○）**

**問 2 3** 幼児教育・保育無償化が実施された場合、新たに幼稚園・保育所の利用を希望しますか。(あてはまる番号 **1** つに○)

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 新たに幼稚園・保育所等を利用したい | 2. 新たに幼稚園・保育所等の利用を希望しない |
|----------------------|-------------------------|

※ **幼稚園や保育所を利用している・したい方（問 19 で「1」～「8」に○、または問 23 で「1」に○）**

**問 2 4** 無償化が実施された場合に、お子さんが3歳及び4歳になった時点で利用を希望する幼稚園・保育所等について、施設種別をお答えください。

なお、保育の必要性の認定を受けていない方が無償になるのは、幼稚園と認定こども園の幼児教育のみです。(それぞれあてはまる番号 **1** つに○)

(1) 3歳の時点で希望する施設種別

- |            |             |           |            |
|------------|-------------|-----------|------------|
| 1. 幼稚園     | 2. 認可保育所    | 3. 認定こども園 | 4. 小規模保育施設 |
| 5. 家庭的保育事業 | 6. 事業所内保育事業 | 7. 認可外保施設 | 8. 家庭での保育  |

(2) 4歳の時点で希望する施設種別

- |            |             |           |            |
|------------|-------------|-----------|------------|
| 1. 幼稚園     | 2. 認可保育所    | 3. 認定こども園 | 4. 小規模保育施設 |
| 5. 家庭的保育事業 | 6. 事業所内保育事業 | 7. 認可外保施設 | 8. 家庭での保育  |



**問 2 5** 子どもを保育所に預けずに家庭で育児をする世帯に、給付金や現物を支給する「在宅育児手当」について、新潟市に「在宅育児手当」の制度があった場合、定期的な教育・保育事業ではなく、家庭での保育を行おうと思いますか。(あてはまる番号**1つ**に○)

1. 思う                      2. 思わない                      3. 条件による (                      )

### 「在宅育児手当」制度について

保育所で子どもをお預かりする場合、保育所にかかる経費については、利用者に保育料としてご負担いただいているほか、国・県・市も負担しています。

在宅育児手当は、保護者が保育所へ子どもを預けず、在宅で育児を行った場合に、このような保育所にかかる経費を振り替えて、在宅育児を行う保護者へ給付金などを直接支給する制度です。

現在、鳥取県など一部の自治体のみで行っており、新潟市では実施していません。

**※ 家庭での保育を行うと思う方のみ** (問 2 5 で「1」または「3」に○)

**問 2 5 - A** 「在宅育児手当」の制度があった場合、お子さんが何歳になるまで、手当を受けながら、保育を続けたいですか。(あてはまる番号**1つ**に○)

1. 1歳になるまで在宅保育を続けたい                      2. 2歳になるまで在宅保育を続けたい  
3. 3歳になるまで在宅保育を続けたい                      4. まだわからない

## 6. 地域の子育て支援事業の利用状況や利用希望について

**問 2 6** お子さんは、現在、地域子育て支援センターや児童館・児童センターを利用していますか。(あてはまる番号**すべて**に○、**日数は数字**で記入)

1. 地域子育て支援センター等(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)  
➡ 1週あたり(        )日 もしくは 1か月あたり(        )日程度  
2. その他の類似サービス  
➡ 1週あたり(        )日 もしくは 1か月あたり(        )日程度  
3. 利用していない

**問 2 7** 問 26 のような地域子育て支援センター等について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(あてはまる番号**1つ**に○、**日数は数字**で記入)

1. 利用していないが利用したい  
➡ 1週あたり(        )日 もしくは 1か月あたり(        )日程度  
2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい ※ 合計で何日利用したいかを記入  
➡ 1週あたり(        )日 もしくは 1か月あたり(        )日程度  
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない



## 7. 休日や長期休暇中の定期的な幼稚園・保育サービス等の利用希望について

**問 2 8** 現在の利用の有無にかかわらず、宛名のお子さんについて、日曜日・祝日に、「定期的な」幼稚園・保育サービス等の利用希望はありますか。(あてはまる番号 **1** つに○、**時間**は数字で記入)

- |                              |                              |
|------------------------------|------------------------------|
| 1. 利用する必要はない                 | } 利用したい時間<br>( ) 時から ( ) 時まで |
| 2. ほぼ毎週利用したい (利用している)        |                              |
| 3. 毎週ではないが定期的に利用したい (利用している) |                              |

※ **幼稚園を利用されている方のみ** (問 1 9 - A で「1」に○)

**問 2 9** お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期休業期間中に幼稚園・保育サービス等の利用を希望しますか。または利用していますか。(あてはまる番号 **1** つに○)

- |                       |                              |
|-----------------------|------------------------------|
| 1. 利用する必要はない          | } 利用したい時間<br>( ) 時から ( ) 時まで |
| 2. ほぼ毎日利用したい (利用している) |                              |
| 3. 週に数日利用したい (利用している) |                              |

## 8. お子さんの病気やケガの際の対応について

**問 3 0** 宛名のお子さんが、この1年間に、病気やケガで幼稚園・保育サービス等を利用できなかったことがありましたか。また、そのようなときはどのように対応されましたか。「あった」場合は A~I をお選びください。(あてはまる番号**すべて**に○、**日数**は数字で記入)

1. あった	
A. 父親が休んだ	( ) 日程度
B. 母親が休んだ	( ) 日程度
C. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	( ) 日程度
D. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた	( ) 日程度
E. 病児デイサービスセンター (病児・病後児の保育) を利用した	( ) 日程度
F. ベビーシッターを利用した	( ) 日程度
G. ファミリー・サポート・センターを利用した	( ) 日程度
H. やむを得ず、子どもだけで留守番をさせた	( ) 日程度
I. その他 ( )	( ) 日程度
2. なかった	

※ **父母が休んで対応した方のみ** (問 3 0 で「A」または「B」に○)

**問 3 1** その際、「できれば病児・病後児を預かってくれる保育サービスなどを利用したかった」と思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(あてはまる番号 **1** つに○)

- |  |
|--|
| 1. できれば病児デイサービスセンター等を利用したかった → ( ) 日程度 |
| 2. 利用したいとは思わない                         |



## 9. 不定期の保育サービス等の利用について

**問32** 私用、親の通院、不定期の就労等が理由で、「不定期に」利用している事業はありますか。「あった」場合はA～Eをお選びください。(あてはまる番号すべてに○、日数は数字で記入)

1. あった		
A. 保育園での一時預かり（私用など理由を問わずに保育園で一時的に子どもを保育するサービス）		( ) 日程度
B. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち不定期に利用する場合のみ）		( ) 日程度
C. ファミリー・サポート・センター（市民が登録会員となって子どもを預ける・預かる相互援助活動）		( ) 日程度
D. ベビーシッター		( ) 日程度
E. その他（ )		( ) 日程度
2. 利用していない		

**問33** 私用、親の通院、不定期の就労等の理由で、年間何日くらい、問32のサービスを利用する必要があると思いますか。「利用したい」場合はA～Dをお選びください。(あてはまる番号すべてに○、日数は数字で記入)

1. 利用したい		計 ( ) 日程度
A. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		( ) 日程度
B. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等		( ) 日程度
C. 不定期の就労		( ) 日程度
D. その他（ )		( ) 日程度
2. 利用する必要はない		

**問34** この1年間に、保護者の用事により、宛名のお子さんを「泊りがけ」で、だれかに預けなければならないことはありましたか。「あった」場合はA～Fをお選びください。(あてはまる番号すべてに○、日数は数字で記入)

1. あった		
A. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった		( ) 泊程度
B. 子育て短期支援事業（こどもショートステイ）を利用した		( ) 泊程度
C. B以外の保育サービス（認可外、ベビーシッター等）を利用した		( ) 泊程度
D. 預け先がなく、やむを得ず、子どもを同行させた		( ) 泊程度
E. 預け先がなく、やむを得ず、子どもだけで留守番をさせた		( ) 泊程度
F. その他（ )		( ) 泊程度
2. なかった		

# 10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

**問35** 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年と高学年それぞれの期間についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○、日数や時間は数字で記入）

放課後の居場所 (あてはまる番号すべてに○)	過ごさせたい日数(月～金)	
	低学年(1～3年生)	高学年(4～6年生)
1. 自宅	週( )日くらい	週( )日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週( )日くらい	週( )日くらい
3. 塾や習い事	週( )日くらい	週( )日くらい
4. 児童館	週( )日くらい	週( )日くらい
5. 放課後子ども教室 (ふれあいスクール)	週( )日くらい	週( )日くらい
6. 放課後児童クラブ (ひまわりクラブなどの学童保育)	週( )日くらい ➡ 下校時から ( )時( )分迄	週( )日くらい ➡ 下校時から ( )時( )分迄
7. ファミリー・サポート・センター	週( )日くらい	週( )日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週( )日くらい	週( )日くらい

➡ 5：小学校の施設を活用し、小学生に地域の大人との交流や遊びの場を提供する制度

➡ 6：仕事などで昼間保護者が家庭にいない小学生に、遊びや生活の場を提供する施設  
(利用料金：世帯所得に応じて月額0円～8,400円およびクラブ活動費2,000円)

※ **放課後児童クラブを利用したいと考えている方のみ** (問35で「6」に○)

**問35-A** お子さんについて、土曜日に、放課後児童クラブを利用したいという希望はありますか。（あてはまる番号すべてに○、時間は数字で記入）

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 希望しない	( )時( )分まで

※ **宛名のお子さんが5歳以上の方のみ**

**問36** お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期休業期間中に、放課後児童クラブを利用したいという希望はありますか。（あてはまる番号すべてに○、時間は数字で記入）

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 希望しない	( )時( )分まで



# 1 1. 子育て支援に関する情報について

**問 3 7** 子育て支援に関する情報の入手方法・手段として、下記の内容を①利用したことがありますか、また、利用の有無にかかわらず②今後利用したいですか。(それぞれあてはまる番号1つに○)

	①利用経験				②利用希望	
	利用している	利用したことがある	利用したことがない	知らない	今後利用したい	利用したいとは思わない
A. 市報にいがた・区役所だより	1	2	3	4	1	2
B. 市のホームページ	1	2	3	4	1	2
C. B以外のインターネットやSNS	1	2	3	4	1	2
D. 子育て応援パンフレット「スキップ」	1	2	3	4	1	2
E. 民間・市販の子育て情報誌	1	2	3	4	1	2
F. 健康診断などで配られるパンフレット	1	2	3	4	1	2
G. 保育所(園)・幼稚園などのおたより(紙のもの)	1	2	3	4	1	2
H. 保育所(園)・幼稚園などからの連絡	1	2	3	4	1	2
I. 家族や友人からの情報	1	2	3	4	1	2
J. 自治会の回覧板	1	2	3	4	1	2
K. その他( )	1	2	3	4	1	2

**問 3 8** 子育て情報として欲しいものはどのようなものですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- |                             |                                 |
|-----------------------------|---------------------------------|
| 1. 子育てに関する公的制度(保育園、手当など)の内容 | 2. 民間企業や財団が行っている子育て支援の内容        |
| 3. 子育て中の保護者等による身近な口コミ情報     | 4. 子どものことについて相談できる場所の情報         |
| 5. 子どもや親が行ける遊び場情報           | 6. 子どもに関するイベント情報                |
| 7. 子連れでも気兼ねなく入れる飲食店などのお店情報  | 8. 外出先での、子育てに役立つ設備の情報           |
| 9. 地域の子育てサークルや学習会などの情報      | 10. 市全体の情報に加えて、住んでいる地域の詳しい子育て情報 |
| 11. その他( )                  | 12. 特にない                        |

## 1 2. 職場の両立支援制度について

**問 3 9** お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。また、職場に復帰しましたか。(それぞれあてはまる番号 1 つに○)

母 親	父 親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 育児休業取得後、職場に復帰した(する)	2. 育児休業取得後、職場に復帰した(する)
3. 現在も育児休業中である	3. 現在も育児休業中である
4. 育児休業中または終了後に離職した	4. 育児休業中または終了後に離職した
5. 取得していない	5. 取得していない

※ **職場に復帰した(する)方のみ** (問 3 9 で「2」に○)

**問 3 9 - A** 育児休業からは、実際にお子さんが何歳のときに職場復帰しました(します)か。また、お勤め先の育児休業の期間内で、何歳のときまで取りたかったですか。(数字で記入)

母 親	父 親
実際の時期( 歳) 希望の時期( 歳)	実際の時期( 歳) 希望の時期( 歳)

※ **育児休業中の方のみ** (問 3 9 で「3」に○)

**問 3 9 - B** 育児休業の取得期間について、お子さんが 1 歳になったとき必ず利用できる保育サービスがあると仮定した場合、育休の取得期間に影響しますか。(あてはまる番号 1 つに○)

母 親	父 親
1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい
2. サービスに関係なく 1 年以内に復帰したい	2. サービスに関係なく 1 年以内に復帰したい
3. サービスに関係なく 1 年以上の育休を取得したい	3. サービスに関係なく 1 年以上の育休を取得したい

**問 4 0** あなたは、育児のための両立支援制度(育児・介護休業法)として下記 1 ~ 3 の制度について、利用したことがありますか。(それぞれあてはまる番号 1 つに○)

	利用経験			
	利用している	利用したことがある	利用したことがない	知らない
A. <u>短時間勤務制度</u> 事業主は短時間勤務制度を設けなければなりません。	1	2	3	4
B. <u>育児休業給付</u> 育児休業期間中に要件に基づき、支給される手当です。	1	2	3	4
C. <u>育児休業等期間中の保険料免除</u> 事業主が年金事務所に申し出ることにより免除されます。	1	2	3	4





### 1 3. 新潟市の子育て環境について

問 4 1 新潟市は子育てしやすいまちだと思いますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- |                          |                          |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 子育てしやすいまちだと思う         | 2. どちらかといえば子育てしやすいまちだと思う |
| 3. どちらかといえば子育てしにくいまちだと思う | 4. 子育てしにくいまちだと思う         |

問 4 2 新潟市のどのようなところが子育てしやすい(しにくい)と感じますか。


問 4 3 あなたの子育てや、子どもの成長・生活の中で、近所付き合いの必要性を感じますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. 感じる     | 2. ある程度感じる  |
| 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |

問 4 4 地域の大人の善意による、あなたのお子さんとのかかわり方について、どのように思いますか。(それぞれあてはまる番号 1 つに○)

	地域の人に対する感情				
	積極的に して欲しい	ある程度 して欲しい	あまり して欲しくない	しないで欲しい	なんとも思わない
A. 注意したり、しかる	1	2	3	4	5
B. ほめる	1	2	3	4	5
C. 子どもが困っているときに助ける	1	2	3	4	5
D. 道で会ったとき、あいさつや声かけをする	1	2	3	4	5
E. 一緒に遊ぶ	1	2	3	4	5
F. 読み書きなどを教える	1	2	3	4	5
G. おやつや飲み物などをあげる	1	2	3	4	5



**問 4 5** 身近な地域で、地域の方々が主体となって行う子育て支援の活動として、どんなものがあったらよいと思いますか。(あてはまる番号**3つまで**に○)

- |   |
|---|
| 1. 子どもたちの見守り・声掛け・通学路パトロールなどの活動                  |
| 2. 子育て中の親同士が交流したり、気軽に相談のできる場や活動                 |
| 3. 地域の子どもたちが集まって交流できるような場や活動                    |
| 4. 赤ちゃんから高齢者まで、様々な地域の人が交流できる場や活動                |
| 5. コミュニティセンターや公民館などで、スポーツや工作などを子どもたちに教えてくれる場や活動 |
| 6. 一時的に子どもを預かってくれるような支援                         |
| 7. 放課後や土日、長期休暇時に子どもたちが遊んだり勉強できる場や活動             |
| 8. 地域の方が自宅を訪問したり、相談にのってくれるような活動                 |
| 9. その他 ( )                                      |

**問 4 6** 子育てをどのように感じていますか。あなたの気持ちに近い番号をお答えください。(それぞれあてはまる番号**1つ**に○)

	← 少ない → 多い →				
A. 楽しいと感じることが	1	2	3	4	5
B. 負担と感じることが	1	2	3	4	5
C. 不安を感じることに	1	2	3	4	5
D. 住んでいる地域の子育ての環境や支援について	1	2	3	4	5

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

同封の封筒に入れ、切手は貼らずに○月○日(○)までに、ご投函下さい。

